

# TeamBlog

2011春モデル  
**FMV**  
新登場!  
割引クーポン発行中  
WEB MART

RECENT ENTRY  
最新のの記事

- 2011年3月 4日 [たそがれ部・・・?](#)
- 2011年3月 1日 [大利です!](#)
- 2011年2月20日 [福島監督 試合後コメント](#)
- 2011年2月20日 [今村コーチ 試合後コメント](#)
- 2011年2月20日 [鈴木選手 試合後コメント](#)

CATEGORY  
カテゴリ

- [2009全日本実業団陸上](#)
- [2010全日本実業団陸上](#)
- [2010東日本実業団陸上](#)
- [2010東日本実業団駅伝](#)
- [お知らせ](#)
- [グランプリシリーズ2010](#)
- [スーパー陸上2009川崎](#)
- [スーパー陸上2010川崎](#)
- [ニューイヤー駅伝2010](#)
- [ニューイヤー駅伝2011](#)
- [東日本実業団駅伝2009](#)
- [第34回全日本競歩能美大会](#)
- [第46回千葉国際クロスカントリー](#)
- [第49回全日本競歩高島大会](#)
- [第93回日本陸上競技選手権](#)
- [第94回日本陸上競技選手権 男子・女子20km 競歩大会](#)
- [第94回日本陸上競技選手権大会](#)
- [第94回日本陸上競技選手権](#)

前の記事へ TRACK & FIELD 次の記事へ

## 【日本選手権】男子800m決勝 横田選手レースレポート/コメント

800m決勝 1位 横田真人選手 1分47秒25

男子800m決勝には、現在の日本記録を保持し、昨年大会の王者でもある富士通陸上競技部の横田真人選手が登場。昨日行われた予選では、余力を残しながらも参加選手中トップのタイムで決勝進出を決めただけに、2連覇には大きな期待がかかった。

9選手でのレースとなった決勝。横田選手は第5レーンからスタートを切り、序盤は力を抑えつつ、3番手からレースを伺う。その後も余裕を持って先頭についていき、残り1周となった時点では変わらず3番手。しかし、残り300mあたりから徐々にスパートをかけて大きく他を引き離し、完全に独走状態となった横田選手は、そのままホームストレートを疾走。圧倒的な強さをみせ、1位でフィニッシュ。タイムは1分47秒25で、通算4度目の優勝を飾った。



横田選手コメント

「いいレースができたなと思います。今日は前で引っ張ってくれる選手もいましたし、風も強かったので無理をせず付いて行って、自分の持ち味を出せるレースができればと思い走りました。タイムが出るような勝負のレースができればいいなと思っていたので、そういう意味ではいいレースができたと思いますし、圧勝できたので良かったです。

アジア大会はメダルを取ることが目標です。中長距離種目は、アジア大会でのメダルは結構難しいと思いますし、獲ることができれば価値があると思うので、それを目指してやっていきたいと思っています」